

新製品情報

テロソン サウンドダンピング（アンチフラッター） 2種類 新発売

パネルとインパクトビームのすき間、ボンネットやトランクパネルのすき間、ルーフとルーフボウのすき間への充填に最適なシーラーがTEROSONより2種類発売されました。



←PU9161アンチフラッターは、2液混合タイプの発泡ポリウレタンフォームです。専用ノズルを先端に取り付け専用の2液用ガンを使用することにより、約300%の倍率で発泡します。発泡硬化後も非常に柔らかく、組み付け後のすき間に充填するには最適な製品です。尚、使用時の注意事項ですが、**使用後は速やかに混合ノズルを外して、液が混ざらないよう綺麗にしてフタをしてください。**これは発泡作用により混合液が逆流してカートリッジの内部で反応を起こしてしまう恐れがあるからです。

MS222アンチフラッターシーラントは、変性シリコンベースの1液型シーラーです。汎用のシーラーガンが使用できます。硬化後のショアA硬度が約0と大変柔らかく、硬化収縮による基材のゆがみ・たわみを抑えることができるため、パネルとインパクトビーム間の充填に最適の1本です。尚、使用時の注意事項ですが、その柔らかさ故、保存中下向きにすると垂れてくる場合がありますので、横向きにするか封をするなど保管方法にご注意ください。



新製品情報

3Mオートミックス 07333 耐衝撃構造用接着剤

3Mより耐衝撃性の2液エポキシ構造用接着剤が発売されました。自動車メーカーの作業指示書に従い、修理箇所により従来のオートミックス8115パネルボンドとは使い分けをする必要があります。塗布には従来のオートミックス専用ガン、3M8117ハンドガンまたは9930エアガンを使用します。

主な使用上のポイントは・・・(OEMに推奨されている場合、OEMの作業マニュアルに従って作業してください)

- 接着面の汚れ、電着、塗膜を取り除くこと。P80程度の研磨材で足付けすること。
- 脱脂処理後、接着する両面に接着剤を付属の刷毛またはヘラを用いてしごき付けをしてください(防錆の役割を兼ねます)
- 再度 どちらかのパネルに接着剤のビートを引いて接着します。
- 塗布後、60分以内(21℃)にパネルをあわせクランプ等で圧着します。スポット溶接、リベット結合では併用できますが、**MIG溶接併用には使用できません。**スポット溶接は1時間以内、リベット締結は2時間以内に行うこと。
- クランプ時間は8時間(21℃)・24時間で硬化します。尚、80℃加熱では30分で硬化します。
- 使用途中の接着剤は、**ノズルを付けたまま保存し、再使用時に新しいノズルと交換してください。**
- ★OEMに推奨されている場合、OEMの作業マニュアルに従って作業してください。
- ★シルバーからパープルへの変換は、硬化が進行中を示しています。また過度な温度がかかると、パープルからシルバー/グレーに変化しますが、接着性能には問題はありません。



トピックス

身近な危険。不用意なエアブロー作業にご注意ください！

先日、埼玉県でエアブローの圧縮空気が体内に入り込み、作業員の男性が亡くなるという痛ましい事故が発生しました。同僚が休憩時間中にふざけて肛門にブローガン押し付けてエアブローした際に発生したようです。今回はイタズラによる故意の事故ですが、作業中身体をエアブローする際に誤って同様の事故が発生する事案は多数報告されています。特に眼・鼻・口・耳・ヘソ・肛門など物理的に「穴」になっている箇所は特に注意が必要です。また肌に押し当てていると圧縮空気が血流に入り込む恐れもあります。あまりに身近な存在なので意識が希薄になりがちですが、**圧縮空気は大変なエネルギーを持っていること、使用方法によっては非常に危険であること、ふざけてエアブローは絶対ダメ！**を再度認識する必要があるといえます。